

「きぼう」利用の週間予定表

2017年7月19日現在

月日	曜日	イベント内容	
7月17日	月	・Two-Phase Flow実験準備作業	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET) </div>
7月18日	火	・Two-Phase Flow実験準備作業	
7月19日	水	・ExHAM#1サンプル交換準備作業(#1-2回収)	
7月20日	木		
7月21日	金		
7月22日	土		
7月23日	日		
		Two-Phase Flow 実験	

日付は日本時間

- 略語
- Two-Phase Flow: 沸騰・二相流体ループを用いた気液界面形成と熱伝達特性
(代表研究者: 大田治彦 九州大学教授)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

「きぼう」利用の週間予定表

2017年7月19日現在

月日	曜日	イベント内容		
7月24日	月	Two-Phase Flow 実験	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET)	
7月25日	火			
7月26日	水			
7月27日	木			・ExHAM#1サンプル交換後作業(#1-3設置)
7月28日	金			
7月29日	土			
7月30日	日			

日付は日本時間

- 略語
- Two-Phase Flow: 沸騰・二相流体ループを用いた気液界面形成と熱伝達特性
(代表研究者: 大田治彦 九州大学教授)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置